

無垢材に魅せられて・・・ 裸足が気持ちいい木村建築の家

ハウス会レポート

表紙の写真



木村建築

完成すると見えなくなる基礎などの構造部分にこだわらる。使用材木は多摩産の地場材を提案、人にやさしく、安心して暮らせる家づくりが特徴。

●注文住宅と決めていたのですか？

最初は中古住宅でも建売住宅でもいいところがあればという気持ちで探していました。建売もずいぶん見に行きましたが、希望に合う間取りがなかったのです。子どもが3人いるので、2階は狭くても4部屋、1階はリビングのみという家を希望していましたが、建売は2階は3部屋、1階はリビングと和室になっている家が多いですね。そんな感じでは徐々に注文住宅に傾いていきました。はつきりと注文住宅に決めたのは、展示場で無垢材の床を見てからです。こういう無垢の木の香りに包まれた家に住みたいと思っただけです。そうすると建売は無理でしたね。そのあたりから土地にしばって探しはじめました。

●マイホームはいつごろから探していましたが？

2年ほど前です。以前は社宅に住んでいたのですが、居住期限が決まっていたので探し始めました。子どもたちが転校しなくていいようにと思っていたのですが、3人いるとタイミングが難しいですね。

●土地さがしはいかがでしたか？

この土地は、藤和ハウスの羽生さんに紹介してもらったのですが、まだ以前の建物が建っている段階で見せていただきました。すぐにピンときたわけじゃなく、でもよくよく考えたら一番いいじゃない、ということになって。南側に公園ができると聞いたのが大きかったですね。日当たりが約束されているというところが決め手になりました。

●木村建築で建てると決めたのは。

羽生さんにハウス会から2社紹介してもらったうちの1社が木村建築さんでした。何かあったときにすぐに来てもらえるような地元工務店にお願いしたいと思っていたので、木村建築さんはピッタリでしたね。無垢材を使った建築が得意で、多摩産の材木を提案していただいたところにも気に入りました。何度か打ち合わせをして、建築途中の家を見せていただいたり、希望を伝えて引いてもらった間取りを検討したりして、自分たちの希望をかなえてくれそうだなと思って決めました。

●間取りについて、どのような要望を出しましたか？

1階は区切りのない広いリビングにすること、2階は現時点では女の子たちがるように机を造りつけてもらいましたが、まだ1回もしたことはありませんね(笑)。あとは屋根裏に収納をつくって、固定階段であがれるようにということ、ウッドデッキに出る窓は全開できるようにということ。いろいろ要望を言ったのですが、ほとんどかなえてもらいました。

●満足の家が建ちましたか？

大満足です！太陽光も最初からお願いしていたので、メーカーもパネルも決めてそれに合わせて図面を引いてもらうことができました。だからピタリ屋根全面にパネルが乗っているんです。今年の夏は光熱費がゼロどころか利益ができました。風通しも考えてくださったので、東西南北に窓があって風がよく通ります。藤和ハウスの羽生さんはこちらが望まないような余計な情報は送ってこないし、欲しい情報は迅速に教えてくれました。過剰な営業がないところが好感が持てましたね。私たちの理想どおりの家が建ちました。子どもたちもとても喜んで走り回って遊んでいます。本当にありがとうございました。



畳コーナー。和室をつくらず途切れない空間に広がるゴロゴロスペース



姉妹の部屋は将来2部屋に分けられるよう扉も2つ、収納も2つ

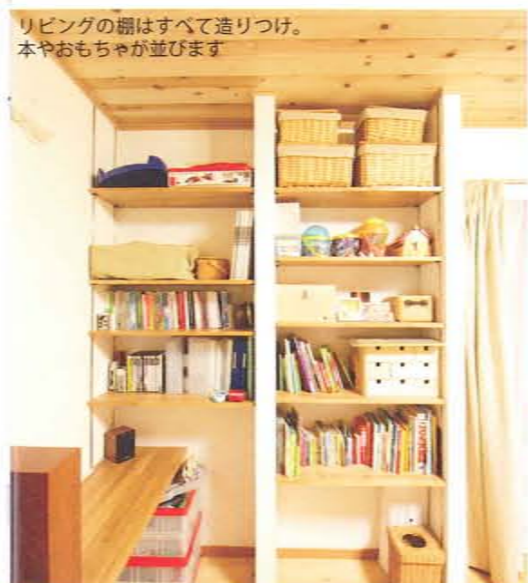


お兄ちゃんの部屋にはレゴがいっぱい！



床はもちろん無垢材の天井は圧巻！

G様ご一家と、担当営業の立川店・羽生珠恵



リビングの棚はすべて造りつけ。本やおもちゃが並びます



全開する窓の向こうにはウッドデッキ。南側は公園なので日当たりは◎！夏はビニールプールで楽しんだとのこと

